

# WINGS-CER及びSPRING GX に関する説明会

## (1) (WINGS-CER)

教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム

## (2) (SPRING-GX)

『グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成』 プロジェクト

このページ白紙

# (1) 教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム (WINGS-CER)

## ■経緯

- 2018年 東京大学として WINGSプログラムを開設
- 2019年 教育学研究科で WINGSの1プログラムとしてWINGS-CERを設置

■専用HP: <http://www.p.u-tokyo.ac.jp/gs/wings-cer>

■募集定員は10名程度（本研究科修士課程2年次生で学振DC1申請済の者）

■申請・採択等: 申請者数/採択者数/博士進学者数

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| •2019年度 : 18名/10名/8名  | •2020年度 : 18名/9名/8名  |
| •2021年度 : 19名/10名/9名  | •2022年度 : 14名/10名/7名 |
| •2023年度 : 15名/10名/10名 |                      |

# 教育研究創発国際卓越大学院

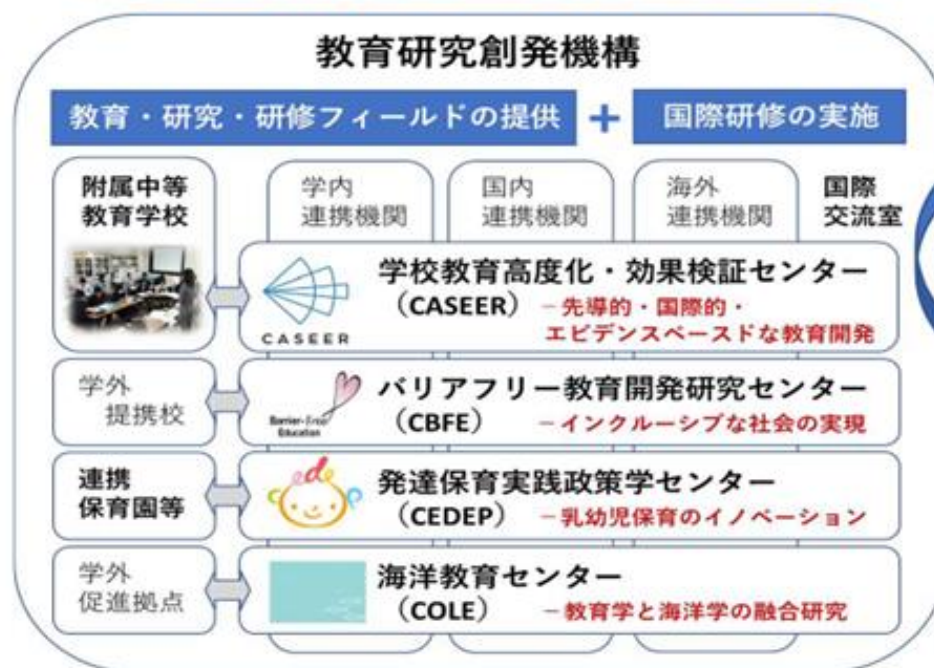
## World-leading INnovative Graduate Study for Creating Educational Research (WINGS-CER)

**養成する人材像：**過去と未来を検証・架橋しエビデンスと明確な理念に基づいて政策立案並びに分野融合型の教育関連の先導的な理論と実践を創発し、その成果を広く社会および海外に発信する「知のプロフェッショナル」

**人材ニーズ：**国内外の大学・研究所、国内外の行政機関やシンクタンク、NGO等に上記のような高度なプロフェッショナルを輩出



### 分野融合型の先導的教育研究とその国際発信



### 担い手となる知のプロフェッショナルの育成



## (2) 『グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成』プロジェクト (SPRING-GX)

■経緯 2021年東京大学として SPRING-GXを開設  
(教育学研究科としてWINGS-CERの枠組みで連携することを決定)

■専用HP: [https://www.cis-trans.jp/spring\\_gx/](https://www.cis-trans.jp/spring_gx/)

■プロジェクト定員:開設当初(全学で600名) ⇒2024年度から(全学で1154名)

■本研究科所属生の申請・採択等:申請者数/採択者数/

2021年度 D1:13名/8名 D2:8名/4名 D3:3名/3名

2022年度 D1:13名/6名

2023年度 D1:13名/6名

2024年度 D1:22名/20名 (※今回に限りD2・D3も募集。D2:6名/○名 D3:4名/○名 …採用者決定は4月末予定)

# 制 度 概 要

## WINGS-CER

### ■性格:博士課程の学位授与プログラム

■目的:新たな教育研究の創発に貢献する国際的人材を育成  
・教育分野における国際的リーダー人材を養成しその研究成果を広く社会および海外に発信する。

■支援:卓越した研究能力を有する大学院生の博士課程進学を促進するとともに確実な研究遂行を支援する。

■カリキュラム等:自身の研究活動計画を踏まえ、指導教員と相談。

- 1)修士課程では、所属専攻修了要件を満たすように履修する。
- 2)博士課程では、所属専攻修了要件を満たすように履修する。
- 3)加えて「国際研修」3単位を必修科目として履修する。

### ■プログラム修了要件

- 1)教育研究創発国際研修3単位を修得すること。
  - 2)上記に加え、所属専攻の修了要件を満たすこと。
  - 3)本プログラムの定めるQE及びFEに合格しかつ博士の学位論文審査及び最終試験に合格すること。
- ・この要件を満たした者に対し、「博士学位記」と「所定の修了証」が授与される。
- ・博士学位記には「教育研究創発国際卓越大学院を修了した」が追記される。

## SPRINGGX

### ■性格:経済的支援

■目的:東京大学のすべてのアセットを投入し、グリーントランスフォーメーション(GX) 実現に向けて活躍する人材をあらゆる分野に規模感をもって輩出する。

■支援:博士人材の育成のためのプログラムの提供と経済的支援を行う。

■カリキュラム等:全学・WINGSが提供するプログラムに参加する。

#### 1)全学GX基幹プログラム

・GX俯瞰講義、グリーン未来交流会、GXインスパイア講義、

#### 2)全学高度スキル養成プログラム

・海外派遣プログラム、産学連携インターンシップ、キャリアパス支援、

#### 3)申請時に登録したWINGSが提供するプログラム

・トランスファラブルスキル獲得支援する高度スキル養成プログラム



# 経 済 的 支 援

## WINGS-CER

### ○修士課程(2年次生の9月～3月)

- ・卓越RA（リサーチ・アシスタント）として委嘱し、自身の研究テーマに基づく学術研究業務に対する対価として月額8万円の報酬を支給。

（実際の支給額は源泉徴収後の金額となります）

- ・修士2年の1月～のSPRINGGXへ申請可。その採用内定後博士進学した場合でも、プログラムを継続することとする。また、その場合WINGS-CER奨励金は終了となる。

### ○博士課程(1年次生の4月～3年次生の3月)

- ・採用期間中は月額18万円の奨励金を支給。
- ・税法上雑所得⇒所得税・住民税の対象となり確定申告が必要

■プログラム生は、日本学術振興会特別研究員DCの申請資格を有する間は、その申請を必須とし、DCに採択された場合でも、プログラム生を継続することとする。また、その場合WINGS-CER 奨励金は終了となる。

## SPRINGGX

### ○博士課程(1年次生の4月～3年次の3月)

- ・採用期間中、経済的支援として、次の経費を支給。

#### 1) 毎月18万円の研究奨励費

（税法上雑所得⇒所得税・住民税の対象。確定申告が必要）

#### 2) 年間36万円の研究費

#### 3) 海外渡航旅費(審査を経て支給)

■プロジェクト生は、日本学術振興会特別研究員DCの申請資格を有する間は、その申請を必須とし、DCに採択された場合でも、プロジェクト生を継続することとする。また、その場合SPRING-GX経済的支援は終了となる。

# WINGS-CER生、SPRING-GX生としての主な活動等

## WINGS-CER

### ■修士課程(2年次生9月～3月)

WINGS-CER生(卓越RA)としての研究計画をふまえた研究活動を行う。

### ■指導教員と相談のうえ、所属専攻修了要件を満たすよう履修

### ■各期の報告等

○卓越RAとして12月に「中間」、3月末に「終了」報告書等を提出

○2月末のWINGS-CER年度末報告会に参加

※ここでの発表は本プログラムのQEを兼ねる

○毎年度3月末に「研究進捗状況報告書」等を提出

### ■博士課程

○教育研究創発国際卓越にかかる研究遂行

○「国際研修」(必修3単位)を修得

○これに加え、自身のWINGS-CER生としての研究計画ふまえ、  
指導教員と相談のうえ、所属専攻修了要件を満たすように履修

○毎年度末に開催するWINGS-CER活動報告会に参加

○博士3年次生は年度末報告会での報告は求めないが、個別に博士学位申請論文口述試験に併せてFEの審査を行う

○毎年度3月末に「研究進捗状況報告書」等を提出

### ■プログラムの運営:WINGS-CER運営委員会

・各種連絡等:学生支援チームを通じ適宜に連絡。

## SPRING-GX

### ■博士課程1年次生～3年次生

・全学が提供するプログラムおよび申請時に登録したWINGSが提供するプログラムに参加する。

・キャリア開発・育成コンテンツとして提供される

【基幹プログラム】【高度スキル養成プログラム】に必要な  
応じ参加する(※一部に参加必須プログラムあり)。

### ■全学SPRING GX統括オフィスが提供

○基幹プログラム(必須)

・グリーン未来交流会、GX俯瞰講義、GXインスパイア講義

○高度スキル養成プログラム(任意)

・海外派遣プログラム、産学連携インターンシッププログラム

### ■各WINGSが提供

○高度スキル養成プログラム

・所属するWINGSが指定するプログラムに参加

○プロジェクトの運営:全学SPRINGGX統括オフィス

・各種連絡等:基本的には統括オフィスから直接発信。  
場合により部局事務を通じた連絡もある。



# 公募～申請～審査～採用内定～採用～その後

## WINGS-CER

### 《修士2年次生》

- ・4月 : 募集要項公表
- ・5月下旬: 申請㇏ (※学振別研究員DC1への申請必須)
- ・6月: 審査 ～ 7月: 審査結果発表 ～ 8月: 採用手続
- ・9月1日 : 採用
- ・12月 : 卓越RA研究業務(中間)報告書提出
- ・2月末～3月上旬: 年度末報告会兼QE
- ・3月下旬: 卓越RA研究業務(終了)報告書提出

### 《博士1年次生～3年次生》

- ・4月 : 博士課程進学
- ・5月末 : 科目履修状況確認票(夏期分)提出
- ・10月末 : 科目履修状況確認票(冬期分)提出
- ・2月末～3月上旬: 年度末報告会(1・2年次生のみ)
- ※3年次生はFE(博士学位申請論文口述試験に併せて実施)
- ・3月末 : 研究進捗状況報告書/研究実績積上一覧提出

### ○適時の活動等

- ・国際研修(3単位)取得するための活動
- ※(自ら)計画書作成・提出～実施～報告作成・提出  
(報告書はWINGS-CER運営委員会で判定。合格⇒単位付与)

## SPRING-GX

### 《博士入学予定者が対象 ※WINGS-CER生も申請可》

- ・12月 : 募集要項公表
- ・1月下旬: 申請㇏
- ・2月 : 審査
- ・3月中旬: 審査結果発表  
採用申請手続き

### 《博士1年次生～3年次生》

- ・4月 : 博士課程入・進学
- ・以降、前ページに示した  
『全学SPRINGGXが提供するプログラム』  
及び  
『WINGSが提供するプログラム』  
に各自の必要に応じて参加する。
- ・SPRINGGX本部からの連絡に対し、適時に対応する。
- ・毎月の手続: 部局事務への連絡  
SPRINGGX研究奨励費を受けているプログラム生は  
『在籍・プロジェクト継続確認報告』が必須。(毎月7日報告㇏)